

兵庫県ヤングケアラー・若者ケアラー支援シネマフォーラムの開催 ～ 映画「猫と私と、もう1人のネコ」上映会&トークセッション～

● 開催趣旨

ヤングケアラーをテーマにした映画の上映会や、監督や支援者によるトークセッションを通じて、社会全体でヤングケアラーを支える重要性を広く県民に周知

● 内容

(1) 映画「猫と私と、もう1人のネコ」上映会 [2024年・99分]

ヤングケアラーをメインテーマに、主人公の女子高生が母親の介護や進学について悩みながらも、社会と関わることで前向きに自分らしさを取り戻していく姿を描くヒューマンドラマ

(2) トークセッション

登壇者	役職等
いわい だいすけ 祝 大輔	本作映画監督
はましよ よしえ 濱島 淑恵	大阪公立大学教授・NPO法人ふうせんの会代表
こなか ともひろ 胡中 智礼	県ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口相談員



(C)2024 「猫と私と、もう1人のネコ」製作委員会

● 日時・会場・申込方法等

- ・令和7年3月14日（金）13時～16時
- ・兵庫県看護協会 ハーモニーホール（神戸市中央区下山手通5丁目6-24）
- ・定員300名（先着順・無料）
- ・申込フォームから事前申し込み



申込フォーム

【参考】映画「猫と私と、もう1人のネコ」

(2024年製作／99分 配給：トリプルアップ 劇場公開：2024年3月)

● 内容

「突然ヤングケアラーになった女子高生と、そばにいた“猫”の物語」

- ・主人公の女子高生が、母の介護と進学への悩みを抱え、心身共に追い詰められていく中で、野良猫を救うことをきっかけに家族や学校以外の社会と関わることで、前向きに自分らしさを取り戻していく姿を描く
- ・子どもが子どもらしくいられるため、周りの人が気づき、声をかけ、手を差し伸べることで「誰かに頼ってもいいんだ」と子どもたちが思えること、本作品にはその一助になればとの思いが込められている

● 制作趣旨・上映方法

- ・ヤングケアラー当事者の声を広く伝えたいとの思いから、実際の当事者の日常をもとにした映画として、クラウドファンディングによる資金調達を活用して制作
- ・インディーズ映画として全国のミニシアターで上映（2024年5月：元町映画館）

● スタッフ



いわい だいすけ

監督：祝 大輔

日本映画学校を卒業後、
助監督・リサーチ&時代考証として
NHK大河「龍馬伝」「西郷どん」
や「るろうに剣心」などに参加



よしなりる

主人公：吉名莉瑠



ひととよう

主人公の母：一青窈



つだ かんじ

主人公の父：津田寛治

(C)2024 「猫と私と、もう1人のネコ」製作委員会